



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月29日

上場会社名 株式会社ぐるなび

上場取引所 東

コード番号 2440 URL https://corporate.gnavi.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉原 章郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 山田 晃久

TEL 03-3500-9700

四半期報告書提出予定日 2020年7月30日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,783	△76.4	△3,824	—	△3,815	—	△3,777	—
2020年3月期第1四半期	7,551	△8.0	80	△86.6	90	△85.0	61	△84.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △3,740百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 9百万円(△98.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第1四半期	円 銭 △80.60	円 銭 —
2020年3月期第1四半期	1.31	1.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2021年3月期第1四半期	百万円 18,119	百万円 15,348	% 84.4	円 銭 326.10
2020年3月期	23,979	19,270	80.1	409.90

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 15,283百万円 2020年3月期 19,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 8.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2021年3月期の配当予想は未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

新型コロナウイルス感染症や新たな生活様式が飲食店へ及ぼす影響を踏まえた合理的な業績見通しの算定が困難なことから、現時点では2021年3月期の業績予想は未定であり、記載しておりません。

今後予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	48,675,100株	2020年3月期	48,675,100株
2021年3月期1Q	1,806,562株	2020年3月期	1,806,562株
2021年3月期1Q	46,868,538株	2020年3月期1Q	46,835,938株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想につきましては、本資料の発表時現在において合理的な予想の算出が困難なため未定であります。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し極めて厳しい状況にあるものの、感染拡大防止策を講じつつ段階的に社会経済活動レベルが引き上げられていることから下げ止まりつつあります。

当社サービスの対象である外食産業においては特にその影響を大きく受けており、多くの飲食店で売上が大幅に落ち込んでおります。当社は、日本の食文化の担い手である飲食店がこの難局を乗り越え存続できるよう、飲食店経営者に寄り添った支援・取り組みを実施しております。

まず、厳しい状況に置かれた飲食店の経営継続を支援すべく、加盟飲食店の状況に応じ請求金額の減免及び休会措置を実施するとともに、国や行政による各種支援制度や店舗営業における感染予防等飲食店が必要とする情報の提供や、当社サービスにおけるテイクアウト情報の発信強化に取り組みました。

また、With/Afterコロナにおける飲食店の経営を支援すべく、飲食店の課題変容に応じたサービスを柔軟かつ迅速に提供する準備を進めてまいりました。具体的には、テイクアウトによる売上づくりや効率的な情報発信等を支援するサービスをパッケージ化した新プランの導入や、新たな生活様式の中でキャッシュレス決済の利用が推奨されている中、マルチ決済サービス「ぐるなびPay」においてカード決済ブランドを追加する等業務支援サービスを強化したほか、代理店を活用したサービス提供エリアの拡大にも着手しました。加えて、飲食店だけでなく厳しい状況に置かれている生産者をはじめとした外食関連産業の活性化を目的に、食材等の受発注支援サービスを開始すべく、国の復興施策のもと運営する飲食店向け国産食材ECサイト「ぐるなびFOODMALL～Farm to Restaurant to Table～」の開設に向け、利用飲食店の募集を実施しました。

当社の当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,783百万円（前年同期比76.4%減）となりました。事業区分別の売上高は、下表のとおりです。

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	対前年 同四半期 増減率 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	6,014,658	1,350,617	△77.5
	スポット型サービス	967,682	125,081	△87.1
	小計	6,982,340	1,475,699	△78.9
	プロモーション	118,215	133,066	+12.6
	小計	7,100,555	1,608,766	△77.3
	関連事業	451,284	174,594	△61.3
	合計	7,551,840	1,783,360	△76.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

飲食店販促サービスの売上高は、上述の減免・休会措置によるストック型売上の減少及び外食需要低下に伴うネット予約手数料売上の減少により、前年同期比78.9%減の1,475百万円となりました。なお、6月に入り加盟飲食店が休会から復帰し始めていること、楽天ID連携会員数の拡大再開及びサイト改善によるコンバージョンレート（ユーザーが最終的にネット予約に至った割合）の向上等からネット予約件数が増加したこと等、売上には持ち直しの兆しがみられます。

関連事業については、飲食店支援事業へ経営資源の集中を図ることを目的に前期において「レッツエンジョイ東京」事業及び法人向けフードデリバリー事業、今期において6月にスキー場情報を提供する「SURF&SNOW」事業の会社分割を実施しました。

費用面については、売上減少に伴う変動費低下、上述の関連事業の一部事業の会社分割、全社的な業務効率化による経費削減等収益体質の強化に向けて前期より取り組んでいる施策の効果に加え、ネット予約利用促進のための広告費の投下抑制等により減少しました。

以上の結果、営業損失は3,824百万円（前年同期は営業利益80百万円）、経常損失は3,815百万円（前年同期は経常利益90百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3,777百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、現預金及び売掛金・未収入金の減少等により前連結会計年度末と比べ5,860百万円減少し18,119百万円となりました。

負債は、未払金や未払法人税等が減少したことから前連結会計年度末と比べ1,938百万円減少し2,770百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の減少により前連結会計年度末と比べ3,921百万円減少し15,348百万円となりました。

（単位：百万円）	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
総資産	23,979	18,119	△5,860
負債	4,709	2,770	△1,938
純資産	19,270	15,348	△3,921
自己資本比率（%）	80.1	84.4	4.2

当社では、運転資金及び設備資金について自己資金を充当しておりますが、今般の新型コロナウイルス感染症による事業への影響の長期化に備え、機動的かつ安定的な資金調達手段を強化すべく、5月に金融機関との間のコミットメントライン設定額を総額60億円から120億円に増額いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症や新たな生活様式が飲食店へ及ぼす影響は不透明であり、現時点で合理的に業績予想を算定することは困難であることから、2021年3月期の通期業績予想は未定です。

今後予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

新型コロナウイルス感染拡大の影響及び業績回復に向けた取り組みの詳細については、本日付で公表しました「2021年3月期第1四半期決算説明会資料」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,653,173	9,520,794
受取手形及び売掛金	4,172,261	1,967,124
未収入金	1,511,515	310,738
その他	871,123	889,049
貸倒引当金	△205,621	△296,770
流動資産合計	18,002,452	12,390,936
固定資産		
有形固定資産	844,294	909,890
無形固定資産		
ソフトウェア	1,750,689	1,386,092
その他	72,835	131,687
無形固定資産合計	1,823,525	1,517,780
投資その他の資産	3,309,395	3,300,685
固定資産合計	5,977,215	5,728,355
資産合計	23,979,668	18,119,292
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,667	77,760
未払法人税等	505,411	37,851
賞与引当金	587,296	306,345
ポイント引当金	209,520	171,661
未払金	2,154,388	1,312,115
その他	839,685	717,597
流動負債合計	4,449,971	2,623,332
固定負債		
資産除去債務	258,238	146,294
その他	900	900
固定負債合計	259,138	147,194
負債合計	4,709,110	2,770,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	18,732,221	14,767,260
自己株式	△4,777,121	△4,777,121
株主資本合計	19,174,181	15,209,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,015	119,956
為替換算調整勘定	△27,800	△45,412
その他の包括利益累計額合計	37,214	74,544
新株予約権	59,162	65,001
純資産合計	19,270,557	15,348,765
負債純資産合計	23,979,668	18,119,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,551,840	1,783,360
売上原価	2,684,057	1,738,267
売上総利益	4,867,783	45,093
販売費及び一般管理費	4,787,413	3,869,662
営業利益又は営業損失(△)	80,369	△3,824,569
営業外収益		
受取配当金	2,987	3,026
未払配当金除斥益	2,419	2,261
その他	4,350	3,639
営業外収益合計	9,757	8,927
経常利益又は経常損失(△)	90,127	△3,815,642
特別利益		
投資有価証券売却益	—	92,500
事業譲渡益	—	37,443
特別利益合計	—	129,943
特別損失		
投資有価証券評価損	—	82,067
特別損失合計	—	82,067
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	90,127	△3,767,766
法人税等	28,844	9,720
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,282	△3,777,487
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	61,282	△3,777,487

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,282	△3,777,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,502	54,941
為替換算調整勘定	8,452	△17,611
その他の包括利益合計	△52,049	37,330
四半期包括利益	9,233	△3,740,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,233	△3,740,156

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。